

2021年10月19日

熊谷市および株式会社クラッソーネとの連携による 空き家問題解決に向けた取組みについて ～産・官・金のプラットフォームで空き家除却を促進します～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、熊谷市（市長 富岡 清）および株式会社クラッソーネ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役 CEO 川口 哲平）と、同市の空き家問題解決に向け、2021年10月25日（月）、3者による「空き家除却（解体）促進に係る連携協定」を締結し、取組みを開始いたしますので、お知らせします。

当行と熊谷市は2016年の地方創生に係る包括的連携に関する協定の締結以来、産業振興など地域経済の活性化に向けた取組みを行ってまいりました。

今般の取組みはその一環として、空き家の増加という社会課題の解決に焦点を当てたものです。具体的には、株式会社クラッソーネが提供する「除却（解体）費用AIシミュレーション」や「地元工事会社等とのマッチング」といったデジタル技術を軸に、産・官・金の3者がスクラムを組み、空き家問題解決に向け、「入口」から「出口」まで一気通貫したサポートを行うプラットフォーム構築を目指してまいります。

本取組みを通じ、建物老朽化や高齢化で空き家問題に悩まれている市民の皆さまの安心に貢献していくとともに、市が進めている諸施策^注の加速、地元事業者の皆さまに対する工事需要喚起などにも寄与していくことを目指してまいります。

あわせて、当行では「空き家活用ローン」などによる資金供給、本取組みの浸透に向けたセミナー開催などに取組んでいく予定です。

当行では、今後も行政や事業者の皆さまと連携し、持続可能な地域づくりに貢献する取組みに注力してまいります。

注 熊谷市は2018年に「空家等対策計画」を策定し、空き家の発生防止、利活用、管理不全な空き家等の問題解決、跡地利用の促進に取り組んでいます。

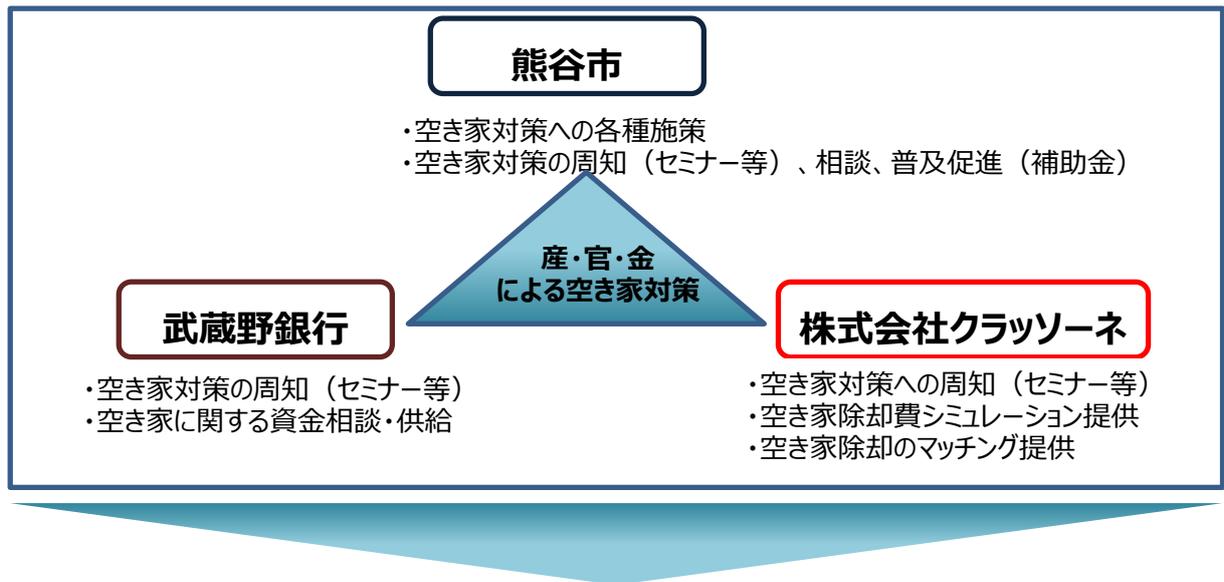
《空き家除却（解体）促進に係る連携協定締結式》

日時	2021年10月25日（月）14時00分～		
場所	熊谷市役所議会棟2階 第一会議室 （熊谷市宮町2-47-1）		
出席者 （敬称略）	熊谷市 株式会社クラッソーネ 当行	市長 代表取締役 CEO 常務執行役員地域サポート部長	富岡 清 川口 哲平 齊藤 政春

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 藤井 貴之
TEL (048) 641 - 6111 (代)

《別紙》



空き家の発生防止⇒熊谷市の豊かな暮らしの実現

＜株式会社 クラッソーネ＞

本 社：愛知県名古屋市中村区名駅5丁目7番30号 名駅東ビル4F

代表者：代表取締役CEO 川口哲平

設 立：2011年4月1日

資本金：952,985,520円（資本準備金含）

URL：<http://www.crassone.co.jp>

事業内容：解体工事と外構工事領域で、全国約3,000社の専門工事会社と施主をマッチングする一括見積もりWebサービス「クラッソーネ」「クラッソーネエクステリア」を運営。

また当社が提供するAIによる解体費用シミュレータ活用促進事業が、国土交通省「令和3年度住宅市場を活用した空き家対策モデル事業」に採択